

■ 居宅介護及び同行援護に係るサービスコードの見直し内容

○ 居宅介護及び同行援護において、以下の黄色網掛けの時間(以降、「報酬基準時間」という)の報酬を算定している場合に単位数に過不足が生じるケースがある。

<居宅介護>

イ 居宅における身体介護 (1)30分未満 (2)30分以上1時間未満 (3)1時間以上1時間30分未満 (4)1時間30分以上2時間未満 (5)2時間以上2時間30分未満 (6)2時間30分以上3時間未満 <b>(7)3時間以上</b>	ロ 通院等介助(身体介護を伴う場合) (1)30分未満 (2)30分以上1時間未満 (3)1時間以上1時間30分未満 (4)1時間30分以上2時間未満 (5)2時間以上2時間30分未満 (6)2時間30分以上3時間未満 <b>(7)3時間以上</b>	ハ 家事援助 (1)30分未満 (2)30分以上45分未満 (3)45分以上1時間未満 (4)1時間以上1時間15分未満 (5)1時間15分以上1時間30分未満 <b>(6)1時間30分以上</b>	ニ 通院等介助(身体介護を伴わない場合) (1)30分未満 (2)30分以上1時間未満 (3)1時間以上1時間30分未満 <b>(4)1時間30分以上</b>	ホ 通院等乗降介助 (影響なし)	重度訪問介護研修修了者による場合 (1)1時間未満 (2)1時間以上1時間30分未満 (3)1時間30分以上2時間未満 (4)2時間以上2時間30分未満 (5)2時間30分以上3時間未満 <b>(6)3時間以上</b>
--	--	---	---	---------------------	---

<同行援護>

イ 30分未満 ロ 30分以上1時間未満 ハ 1時間以上1時間30分未満 ニ 1時間30分以上2時間未満 ホ 2時間以上2時間30分未満 ヘ 2時間30分以上3時間未満 <b>ト 3時間以上</b>
---

○ 今回の事象に該当する報酬算定パターンについて

居宅介護及び同行援護については、サービス提供時間帯に応じて以下のサービスコードを用いて算定する。  
 その中で、増分型のサービスコードを使用する場合、単位数に過不足が生じることがあるため、  
当該事象に該当する場合は、単位数を補正した新たな増分型サービスコードに置き換えて請求を行う。  
 (具体的な事象の説明は、「○増分型サービスコードを使用する報酬算定パターン」を参照)

<p><b>基本型:</b> 深夜、早朝、日中、夜間の各時間帯を跨がず、同じ時間帯の中でのみサービス提供を行った場合に使用するサービスコード。                  ⇒ サービスコードの修正不要(従前どおり)</p> <p><b>合成型:</b> 提供時間帯を跨ったサービス提供時間が報酬基準時間未満の場合に使用するサービスコード。                  なお、提供時間帯を跨ったサービス提供時間の一部が最小の時間単位未満の場合には、多くの時間を占める時間帯のサービスコードを使用する。                  ⇒ サービスコードの修正不要(従前どおり)</p> <p><b>増分型:</b> 提供時間帯を跨ったサービス提供時間が報酬基準時間以上の場合、報酬基準時間以降の報酬算定については、増分型のサービスコードを使用する。                  (日を跨ってサービス提供を行った場合(日跨型)においても同様。)                  なお、サービス提供時間が報酬基準時間以上の場合でも、同じ提供時間帯の場合、基本型のサービスコードを使用する。                  ⇒ <b>増分型サービスコードの変更が必要なケースがある</b></p> <p><b>日跨型:</b> サービス提供開始から報酬基準時間未満で日を跨ったサービス提供時間分については、日跨型のサービスコードを使用する。                  ⇒ サービスコードの修正不要(従前どおり)</p>
---

○ サービスコードの考え方について

初任者研修課程修了者等が、「居宅介護サービス費(イ 居宅における身体介護)」のサービス提供を行った場合を例として記載。

**基本型**

深夜、早朝、日中、夜間の各時間帯を跨がず、同じ時間帯の中でのみサービス提供を行った場合、基本型のサービスコードを使用する。

深夜					早朝		日中						夜間				深夜						
0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
×1.5					×1.25		×1.0						×1.25				×1.5						

居宅介護サービス提供実績記録票の記載方法(抜粋)

提供通番	日付	回数	サービス内容	ヘルパー資格	サービス提供時間		算定時間数		派遣人数
					開始時間	終了時間	時間	乗降	
1	1日		身体	初任者等	13:00	18:00	5.00		1

請求明細書の給付費明細欄の記載方法(抜粋)

給付費明細欄	サービス内容	サービスコード	単位数	回数	サービス単位数
	身体日5.0	111147	1,170	1	1,170
			合計		1,170

**合成型**

提供時間帯を跨ったサービス提供時間が3時間(報酬基準時間)未満の場合、合成型のサービスコードを使用する。

なお、提供時間帯を跨ったサービス提供時間の一部が最小の時間単位未満の場合には、多くの時間を占める時間帯のサービスコードを使用する。

深夜					早朝		日中						夜間				深夜						
0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
×1.5					×1.25		×1.0						×1.25				×1.5						

居宅介護サービス提供実績記録票の記載方法(抜粋)

提供通番	日付	回数	サービス内容	ヘルパー資格	サービス提供時間		算定時間数		派遣人数
					開始時間	終了時間	時間	乗降	
1	1日		身体	初任者等	16:00	19:00	3.00		1

請求明細書の給付費明細欄の記載方法(抜粋)

給付費明細欄	サービス内容	サービスコード	単位数	回数	サービス単位数
	身体日2.0・夜1.0	111475	879	1	879
			合計		879

**増分型**

提供時間帯を跨ったサービス提供時間が3時間(報酬基準時間)以上の場合、3時間(報酬基準時間)以降の報酬算定については、増分型のサービスコードを使用する。  
(日を跨ってサービス提供を行った場合(日跨型)においても同様。)

なお、サービス提供時間が3時間(報酬基準時間)以上の場合でも、同じ提供時間帯の場合、基本型のサービスコードを使用する。

深夜						早朝		日中								夜間				深夜			
0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
×1.5						×1.25		×1.0								×1.25				×1.5			

**居宅介護サービス提供実績記録票の記載方法(抜粋)**

提供通番	日付	回数	サービス内容	ヘルパー資格	サービス提供時間		算定時間数		派遣人数
					開始時間	終了時間	時間	乗降	
1	1日		身体	初任者等	16:00	21:00	5.00		1

**請求明細書の給付費明細欄の記載方法(抜粋)**

給付費明細欄	サービス内容	サービスコード	単位数	回数	サービス単位数
		身体日2.0・夜1.0	111475	879	1
	身体夜増2.0	111943	415	1	415
	合計				1,294

←合成型  
←増分型

**日跨型**

サービス提供開始から3時間(報酬基準時間)未満で日を跨ったサービス提供時間分については、日跨型のサービスコードを使用する。

深夜						早朝		日中								夜間				深夜		深夜								
0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	0	1	2	3	4	5	6
×1.5						×1.25		×1.0								×1.25				×1.5		×1.5								

**居宅介護サービス提供実績記録票の記載方法(抜粋)**

提供通番	日付	回数	サービス内容	ヘルパー資格	サービス提供時間		算定時間数		派遣人数
					開始時間	終了時間	時間	乗降	
1	1日		身体	初任者等	23:00	2:00	3.00		1

**請求明細書の給付費明細欄の記載方法(抜粋)**

給付費明細欄	サービス内容	サービスコード	単位数	回数	サービス単位数
		身体深1.0	111255	606	1
	身体日跨増深1.0・深2.0	111579	650	1	650
	合計				1,256

←基本型  
←日跨型

○ 増分型サービスコードを使用する報酬算定パターン

■ 基本型+増分型で算定するケース

- ① サービス提供を開始した時間帯内で報酬基準時間を超えている場合  
⇒サービスコードの修正不要(従前どおり)

日中時間帯に3.5時間、夜間時間帯に1.5時間のサービス提供を行った場合(計5.0時間)

深夜			早朝		日中							夜間			深夜								
0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
×1.5			×1.25		×1.0							×1.25			×1.5								

<見直し前> 報酬基準時間を超えている

居室介護サービス提供実績記録票の記載方法(抜粋)

提供通番	日付	回数	サービス内容	ヘルパー資格	サービス提供時間		算定時間数		派遣人数
					開始時間	終了時間	時間	乗降	
1	1日		身体	初任者等	14:30	19:30	5.00		1

請求明細書の給付費明細欄の記載方法(抜粋)

給付費明細欄	サービス内容	サービスコード	単位数	回数	サービス単位数
身体日3.5		111135	921	1	921
身体夜増1.5		111939	311	1	311
				合計	1,232

- ② サービス提供を開始した時間帯内で報酬基準時間と同時間のサービス提供を行った場合  
⇒使用するサービスコードの変更が必要

日中時間帯に3.0時間、夜間時間帯に2.0時間のサービス提供を行った場合(計5.0時間)

深夜			早朝		日中							夜間			深夜								
0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
×1.5			×1.25		×1.0							×1.25			×1.5								

<見直し前> 報酬基準時間と一致

居室介護サービス提供実績記録票の記載方法(抜粋)

提供通番	日付	回数	サービス内容	ヘルパー資格	サービス提供時間		算定時間数		派遣人数
					開始時間	終了時間	時間	乗降	
1	1日		身体	初任者等	15:00	20:00	5.00		1

請求明細書の給付費明細欄の記載方法(抜粋)

給付費明細欄	サービス内容	サービスコード	単位数	回数	サービス単位数
身体日3.0		111131	837	1	837
身体夜増2.0		111943	415	1	415
				合計	1,252

<見直し後>

従前同様

<見直し後>

居室介護サービス提供実績記録票の記載方法(抜粋)(変更なし)

提供通番	日付	回数	サービス内容	ヘルパー資格	サービス提供時間		算定時間数		派遣人数
					開始時間	終了時間	時間	乗降	
1	1日		身体	初任者等	15:00	20:00	5.00		1

請求明細書の給付費明細欄の記載方法(抜粋)

給付費明細欄	サービス内容	サービスコード	単位数	回数	サービス単位数
身体日3.0		111131	837	1	837
身体夜増2.0(補正)		11J117	416	1	416
				合計	1,253

追加したサービスコード(補正)に変更する。

新規コード

■ 合成型+増分型で算定するケース

- ③ サービス提供を開始した時間帯内で報酬基準時間を超えていない場合  
⇒使用するサービスコードの変更が必要

日中時間帯に2.0時間、夜間時間帯に3.0時間のサービス提供を行った場合(計5.0時間)

深夜					早朝			日中							夜間			深夜					
0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
×1.5					×1.25			×1.0							×1.25			×1.5					

報酬基準時間を超えていない

<見直し前>

居宅介護サービス提供実績記録票の記載方法(抜粋)

提供通番	日付	回数	サービス内容	ヘルパー資格	サービス提供時間		算定時間数		派遣人数
					開始時間	終了時間	時間	乗降	
1	1日		身体	初任者等	16:00	21:00	5.00		1

請求明細書の給付費明細欄の記載方法(抜粋)

給付費明細欄	サービス内容	サービスコード	単位数	回数	サービス単位数
	身体日2.0・夜1.0	111475	879	1	879
	身体夜増2.0	111943	415	1	415
	合計				1,294

<見直し後>

居宅介護サービス提供実績記録票の記載方法(抜粋)(変更なし)

提供通番	日付	回数	サービス内容	ヘルパー資格	サービス提供時間		算定時間数		派遣人数
					開始時間	終了時間	時間	乗降	
1	1日		身体	初任者等	16:00	21:00	5.00		1

請求明細書の給付費明細欄の記載方法(抜粋)

給付費明細欄	サービス内容	サービスコード	単位数	回数	サービス単位数
	身体日2.0・夜1.0	111475	879	1	879
	身体夜増2.0(補正)	11J117	416	1	416
	合計				1,295

追加したサービスコード(補正)に変更する。

■ 日跨型+増分型で算定するケース

- ④ 報酬基準時間内で日を跨った場合  
⇒使用するサービスコードの変更が必要

深夜時間帯に5.0時間(当日2.0時間、翌日3.0時間)のサービス提供を行った場合(計5.0時間)

深夜					早朝			日中							夜間			深夜		深夜										
0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	0	1	2	3	4	5	6
×1.5					×1.25			×1.0							×1.25			×1.5		×1.5										

日跨り

<見直し前>

居宅介護サービス提供実績記録票の記載方法(抜粋)

提供通番	日付	回数	サービス内容	ヘルパー資格	サービス提供時間		算定時間数		派遣人数
					開始時間	終了時間	時間	乗降	
1	1日		身体	初任者等	22:00	3:00	5.00		1

請求明細書の給付費明細欄の記載方法(抜粋)

給付費明細欄	サービス内容	サービスコード	単位数	回数	サービス単位数
	身体深2.0	111263	1,004	1	1,004
	身体日跨増2.0・深1.0	111599	252	1	252
	身体深増2.0	111979	498	1	498
	合計				1,754

<見直し後>

居宅介護サービス提供実績記録票の記載方法(抜粋)(変更なし)

提供通番	日付	回数	サービス内容	ヘルパー資格	サービス提供時間		算定時間数		派遣人数
					開始時間	終了時間	時間	乗降	
1	1日		身体	初任者等	22:00	3:00	5.00		1

請求明細書の給付費明細欄の記載方法(抜粋)

給付費明細欄	サービス内容	サービスコード	単位数	回数	サービス単位数
	身体深2.0	111263	1,004	1	1,004
	身体日跨増2.0・深1.0	111599	252	1	252
	身体深増2.0(補正)	11J153	500	1	500
	合計				1,756

追加したサービスコード(補正)に変更する。

＜留意点＞

- ②、③、④すべてのパターンにおいて、時間帯を複数回跨いでいる場合は、2回目以降の増分型サービスコードは従前のサービスコードを使用する

日中時間帯に2.0時間、夜間時間帯に4.0時間、深夜時間帯に1.0時間のサービス提供を行った場合(計7.0時間)

深夜			早朝			日中						夜間			深夜								
0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
×1.5			×1.25			×1.0						×1.25			×1.5								

＜見直し前＞

居宅介護サービス提供実績記録票の記載方法(抜粋)

提供通番	日付	回数	サービス内容	ヘルパー資格	サービス提供時間		算定時間数		派遣人数
					開始時間	終了時間	時間	乗降	
1	1日		身体	初任者等	16:00	23:00	7.00	乗降	1

報酬基準時間を超えていない

＜見直し後＞

居宅介護サービス提供実績記録票の記載方法(抜粋)(変更なし)

提供通番	日付	回数	サービス内容	ヘルパー資格	サービス提供時間		算定時間数		派遣人数
					開始時間	終了時間	時間	乗降	
1	1日		身体	初任者等	16:00	23:00	7.00	乗降	1

請求明細書の給付費明細欄の記載方法(抜粋)

給付費明細欄	サービス内容		サービスコード	単位数	回数	サービス単位数
	日付	回数				
	身体日2.0・夜1.0		111475	879	1	879
	身体夜増3.0		111951	623	1	623
	身体深増1.0		111971	249	1	249
			合計			1,751

請求明細書の給付費明細欄の記載方法(抜粋)

給付費明細欄	サービス内容		サービスコード	単位数	回数	サービス単位数
	日付	回数				
	身体日2.0・夜1.0		111475	879	1	879
	身体夜増3.0(補正)		11J125	624	1	624
	身体深増1.0		111971	249	1	249
			合計			1,752

追加したサービスコード(補正)に変更する。

＜注意＞

2回以上時間帯を跨る場合、2回目以降の増分型サービスコードは従前のサービスコードを使用する

○ 補足

以下の算定パターンについても、増分型サービスコードを使用して算定する場合の考え方は上記と同様。(インタフェース仕様書に記載の設定例より抜粋)

- ・ 同一時間2人派遣
- ・ 2人派遣派遣時間ずれ
- ・ 2人派遣ヘルパー要件違い
- ・ 運転あり
- ・ 空き時間あり(※)
- ・ 空き時間複数あり(※)
- ・ 運転あり空き時間あり(※)
- ・ 0時またがり
- ・ 月またがり(0時またがり)

※空き時間が2時間未満の場合は、連続した1回のサービス提供として取り扱う